



広報 矢島

8月

平成 15 年第 5 6 8 号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町 20 TEL 0184-55-4952
印刷／高瀬館印刷所 FAX 0184-55-2157
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



遊登山教室の登り始めは水面に鳥海山が映るほどの穏やかな天気でした。頂上に向けて参加者120名が祓川を出発。その後は残念な事に天気が悪化しましたが、各人にとっては思い出深い登山となりました。

～ いざ、あの頂きへ！ ～

今月の主な内容

P 2・3	合併について	P 5	こちら情報センター
P 6・7	まちの話題	P 8	ほけんだより
P 10	住民係から	P 12・13	情報ひろば

市町村合併報告

第6回一市七町合併協議会

7月17日(木)、第6回本荘由利一市七町合併協議会(以後協議会)が大内町・農村環境改善センターにおいて開催されました。

・報告事項

報告第17号
平成14年度本荘由利一市七町合併協議会歳入歳出決算について

各市町より負担金を負担してもらい合併協議会が現在運営されていますが、平成14年度分の歳入歳出の決算の報告の報告がありました。

議案第18号

住民アンケート調査

について(最終報告)

前回の協議会で中間報告がなされた住民アンケート調査ですが、今回多岐に渡る項目について最終報告がまとまりました。

議案第19号

新市建設計画の

進捗状況について

合併に向けて話し合いが続いており、今回合併に向けて新市の将来像を決める、重要な新市建設計画「新市まちづくり計画」策定の進捗状況と今後のスケジュールについて報告がありました。

7月中旬に各市町と調整をとり、幹事会・市町長会議で協議をして素案を作成、8月の協議会で協議案件として提出し、9月上旬まではおよその計画が完成する予定です。

・協議事項

議案第15号

新市の事務所の位置について

合併の基本四項目(合併の方法・合併の期日・新市の名称・事務所の位置)に上げられる事務所の位置ですが、本庁機能を有する事務所の位置は本荘市とし、当分は新庁舎の建設は行わず、一市七町の

現在の庁舎は、管理部門や事務局部門を除き、現在の行政機能を残した総合支所として存続することが確認されました。



議案第16号

一般職の職員の

身分の取扱について

一般の職員は、すべて新市の職員として引き継ぐものとし、職員数については新市において定員適正化計画を策定し、定員管理の適正化に努めることとする。また職員の職

名及び任用要件については、人事管理及び職員の処遇の適正化の観点から調整し統一を図ることとなりました。給与

については、職員の処遇及び給与の適正化の観点から調整し統一を図ることが確認されました。

議案第17号

特別職の職員の

身分の取扱について

特別職の(例・町の常勤特別職では町長・助役・収入役・教育長などがあげられます)職員の設置、人数、任期については法令の定めるところとし、法令等の定めがない場合は、新市において調整する。また特別職の職員報酬については、現行の報酬額及び類似団体の報酬額を参考に調整することが確認されました。

議案第18号

介護保険事業の取扱について

介護保険事業については、合併時に本荘由利広域市町村圏組合の共同事務として実施できるよう構成団体と調整を図ることが確認されました。

議案第19号

電算システム事業の

取扱について

現在、各業務を電算システムによって行っていますが、その電算システム事業については、合併時に電算システムを統合し、住民サービスの低下を招かない方向で調整することが確認されました。

議案第8号

新市名称の決定方法について

3回目の継続審議となっており、新市名称の決定方法ですが、公募にしましては前回広報や折込のチラシにて募集を開始しておりますが、今回は募集終了後に皆様から頂きました名称案をどのように絞り込み決定するかの方法が話し合われました。

焦点は公募した名称の数に関わらず同じ名称は1点とするのか、または応募数が多いものは無条件で上位から何点を候補に入れるのかという点で各町から意見が出されました。委員から幹事会で叩き台となる原案を今回出して欲しいとの要求がありました。が、名称決定という重要項目に対し幹事会側からは各町の意見を伺ったあと再度、幹事会にて検討を重ね、公募後の絞り込みの方法を何点か次の協議会へ出したいとの事で第6回の協議会は終了致しました。

今回の第7回の市町村合併協議会は8月11日(月)午後1時30分より鳥海町紫水館で開催予定です。

毎月、合併協議会の報告を広報や合併協議会だよりにてご報告していますが今月はおさらいの意味も込めまして合併の進み方についてご紹介します。

なぜ合併なのか？

ニュースなどでも合併についての話題が多く出ていますが、合併議論のほとんどが短い展望にたった、財政的な問題（財政のスリム化等）や合併特例債に関する話題が中心ですが、この重要な財政的な問題とともに忘れてはならない大きな問題が「人口問題」です。統計によると日本の人口はH62年で高位推計で1億825万人、低位推計では実に9,203万人にまで減少します（ピーク時の約30%減※国立社会保障・人口問題研究所HPより）。これはあくまで全国的な予測平均値ですが矢島町の身近な例ではどうでしょうか？今年の小学校の入学児童が1クラス33人でした、皆さんの時はいかがだったでしょうか？このように地方では全国平均よりさらに急速に進む少子高齢化・人口減少の中、将来的に地域社会全体を支える新しい枠組みの構築の必要性から合併という一つの方法が検討されています。

ちょっとおさらい 市町村合併の進み方

合併協議会事務局

各会に参加をして円滑なすり合わせの支援をしています。また、合併に関わる事務全般を受け持っています。各市町から2名の職員が派遣されています。

分科会は役所の各業務の担当者が集い、細かな業務について事務のすり合わせを行っております。例えば広報の業務で言えば「広報・広聴分科会」にて「合併後に広報は月に何回出すか」など担当レベルでの具体的な事務作業の話合いが行われています。分科会は随時行われ各分科会で総計1,700にものぼるすり合わせが行われています。現在約8割程度のすり合わせが終了しております。

分科会

各市町の各業務の
担当で構成

専門部会は各業務を担当する課の課長クラスが集い、分科会より上がって来たすり合わせ事項について吟味をします。専門部会で分科会のすり合わせが不足と判断された事項は再び分科会へ差し戻される場合もありますが、専門部会ですり合わせが終了した事務事項は幹事会へと送られます。11の専門部会があります。

専門部会

各市町の各業務担当
課の課長で構成

専門部会よりあがって来たすり合わせ事項の再度の確認と、合併協議会へ提出する案件の協議・調整が行われます。住民に関する事項や重要案件以外の単純な事務事項はここで確認されます。

幹事会

各市町の助役と企画
担当の課長で構成

一市七町合併協議会

以上のようなすり合わせを経た案件や、住民に関する事項、新市建設にかかる案件など重要案件を協議します。皆様にご報告している協議会報告はこの会議で話し合われた内容をお知らせしております。今回で6回目の開催となります。ここで確認された事項に沿って新しい市が創られて行くこととなります。委員は41人おり各市町長と各町の代表が委員となっております。会長は本莊市長、副会長は各町の町長となっております。

第2回「新しいまちづくり懇談会」

7月16日(水)午後6時30分より日新館和室にて、第2回の新しいまちづくり懇談会が開催されました。

今回は前回懇談会での議題に上がった、第5回合併協議会協議確認事項について役場担当より会議報告があり、その後、前ページで紹介した第6回の合併協議会で協議される予定の案件について意見交換が行われました。

前回同様、懇談会で最も話題となったのは新市の名称の決定方法についてですが、役場担当より「名称の決定方法については未だ継続審議となっており、公募の内容までは決まり、現在募集が行われていますが、集まった新市の名称を絞り込む方法が決まっておらず、第6回に協議会で審議されることとなっています。」との説明がありました。

また、合併協議会の委員になつている茂木好文委員から「名称の絞り込みに関しては、懇談会の委員の皆様の意見を是非聞きたい」との言葉もありました。



名称の絞り込みの方法については前ページの報告のとおりとなりますので今後、次回協議会にて絞り込みの方法が決定する予定ですが、その方針に添って次回再度委員の意見を頂くこととなりました。

また、懇談会では地方自治組織などの設置による細かな点に行き届いた行政と人員削減などによる行政のスリム化の矛盾点や方法としてどちらが合併として良い方向なのかについて、委員同士が真剣な議論をたたかわせる場面もあり、将来の矢島の地域のあり方について住民としての意見を多数頂くことができました。

やまめ七月例会

紫陽花の箱根街道鮮やかに

正木 禮子

上品に動く唇サクランボ

佐藤 勝男

城山の史跡を辿る夏帽子

金子 京子

汗淋漓勝名乗受く相撲かな

佐藤木の実

紫陽花の三色映える空屋敷

齋藤 茂

梅漬けて亡母の姿や櫻かけ

齋藤 瑞

棟上げの槌音高し半夏生

佐藤アヤ子

第三三九回 矢島短歌会六月例会 講師選歌 藤田嘉樹

芽吹きそむる寺山静か朝まだき
鶯の声透りくるなり

佐藤 アヤ子

振袖の成人の娘礼を云えばその
母の眼に涙光れり

金子 京子

ジャスミンの小さき鉢の香り立つ
迷いに満ちた一人の部屋に

富田 かよ

いつよりか身を寄せてくる猫二
匹に残飯夜の暗がりにおく

佐藤利也子

生後はや六月の曾孫の笑顔見る
風もさやかな朝光の中

佐藤 トキ

実家もなく離れ住む妹が気に掛
り故郷の品々送りやりぬ

桜庭 恭子

倅せと思う仕合せかみしむる西
瓜畑に夢えがきつつ

佐藤 幸子

今し散る花びら惜しみ手にとれば
ゼラニウム紅神秘を湛う

加賀屋 栄

こだわりもすぐに解決つかざれば
明日を頼みて眠らんとする

紫陽花を待つ籠り居の庭に咲き
マーガレットは風にそよげり

佐藤真都子

敬老会の名簿くりつつ今更に年
重ね来し幾山河思う

土田 マサ

久々に買い物をする老達の心は
づめり春光の中

佐藤 ヤス

七十三年共に暮しし亡母の衣装
抱けば温し涙こぼるる

伊東 房代

仕合せと歌友は話せり生き生き
と児童や生徒に慕わるる事を

佐々木リヨ

うるわしき色にぞ染まれ幼な甥
吸収力は目を見張らせる

茂木 富子

水張り田は雪まだらなる鳥海山
を写し五月の風はその影みだす

佐藤千賀子

群れ咲けるつつじの花に射すく
まり密と昇り来初夏の眉月

佐藤 洋子

講師詠草

金子 四郎

「味の素」の売り上げ増さんそ
の知恵は容器の穴を大きくしし
と

藤田 嘉樹

緑蔭の檜の香る座禅堂

佐藤柳四郎

鮎解禁遺愛のこもる竿を振る

鞍馬 賢治

半丁で足りる夕餉の冷奴

北島やす雄

矢島町職員

(初級・上級)採用試験



町では次により職員を募集します。

試験区分及び採用予定人員

初級一般事務 1名

上級一般事務 1名

●受験資格

《初級》

昭和57年4月2日から昭和61年4月1日まで生まれた者ただし、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者もしくは平成16年3月卒業見込の者またはこれらに相当する学歴を有すると認められる者は受験できません。

《上級》

昭和49年4月2日から昭和57年4月1日まで生まれた者で大学卒業又は平成16年3月大学卒業見込みの者

▼試験方法

試験は第1次試験(教養試験)第2次試験(適性検査、口述試験、作文、身体検査、資格調査等)とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対してのみ行います。

▼試験日時及び場所

第1次試験
日時 平成15年9月21日(日)
午前9時受付開始

場所 秋田経済法科大学
(秋田市下北手桜守沢46-1)

▼受付期間

平成15年8月6日(水)
～8月27日(水)まで。

▼申込先及び問い合わせ先
矢島町役場総務課

(55・4951)

“こちら情報センター” インターネットの普及顕著

7月4日に総務省より平成15年度版の情報通信白書が発表されました。

平成14年度末におけるインターネット利用人口は、6,942万人で13年度末より1,349万人、10.5%増の54.5%となっており、国民の2人に1人がインターネットを利用していることになっております。国際的な日本の位置づけとしてはインターネット人口普及率が、昨年の第16位から第10位に大きく上昇させております。

5年後のインターネットの利用推計では、8,892万人の方がインターネットを利用すると予想されております。

また、ブロードバンド(光ファイバやDSL、ケーブルインターネット等)利用人口についても、現在、インターネット利用人口の3割が利用しておりますが、今後5年間で3倍の5,967万人の方が利用すると予想されております。



す。ブロードバンド環境が整備されてくると、これまでも文字情報だけではなく、動画や画像を多用した各種サービスが主流となり、インターネットを利用した生活が益々浸透してくることと考えられます。

矢島町では、昨年度、光ファイバ網整備を行い、住民が超高速インターネットができる環境を整えることができました。町では今後、この光ファイバ網を十分活用した住民サービスの提供を行って行きたいと考えておりますので「こんなサービスがあったらいいな」というご要望等がありましたら是非、下記メールアドレスへメールいただきたいと思っております。どんなことで構いません。メールをお待ちしております。

8月のテレビ電話・インターネット配信

8月15日 矢島町成人式

テレビ電話でご覧になる方は、事前に企画商工観光課へ電話(55-4952)でお申し込みください。

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

kikaku@town.yashima.akita.jp

研修ご苦労様でした



6月30日から7月4日の5日間、今年四月から中央省庁へ採用となった新人職員が矢島町で研修を行いました。研修参加者は写真右より経済産業省勤務・西田光宏さん、財務省勤務・井手大展(ひろのぶ)さん、文部科学省勤務・高島洋美さんの3名です。

研修では各課で業務の説明を受けたり、現場視察や窓口業務など実際の町役場での業務を体験したり、役場の業務全般について学びました。

最終日には研修の講師を務めた各課の代表と3名による意見交換の場が設けられ、各人より鋭い質問がなされました。また、矢島町の感想なども話されました。

井出さん：「光ファイバの整備については大変驚きました。中央省庁では国民の顔が見えにくいのが役場での仕事は住民との距離が近く、その点魅力を感じました。」

高島さん：「地方自治体の仕事を知ることが出来て大変良かったと思います。また、様々な問題を身近に考えられた機会でした。国と実際に生活する住民とのギャップを少しでも解消できればと思う。」

西田さん：「今回のように地方行政の現場というものを体験できて非常に良かったと思います。国・県・市町村それぞれ役割が違う部分がありますので、そのフィールド間で連携を深めることが住民にとって大切なことであると感じました。」

と普段中央省庁では、仕事柄なかなか住民との直接の接点が無い中で仕事が進むため、行政の末端である役場での仕事に各自新たな視点を持たれたようです。今後の業務へ役立てようという気持ちで伝わる3名の感想でした。

今後も各職場にてご活躍されますことをご祈念申し上げます。研修ご苦労さまでした。

第7回合同畜産共進会

秋田県知事賞	乳用牛第3部	ピースフル メープル シャリオ	砂子沢	佐藤 俊弥
優等賞	乳用牛第1部	エイリンズ リバーホール	沢 内	佐々木一郎
	乳用牛第2部	ピースフル スーナー キャメロン	砂子沢	佐藤 俊一
	乳用牛第3部	ピースフル メープル シャリオ	砂子沢	佐藤 俊弥
	乳用牛第4部	ピースフル デューク コムリー	砂子沢	佐藤 俊弥
1等	7名	※数字は各畜種区分の合計の入賞者数		
2等	25名			



7月5日(土) 矢島町畜産センター「特設会場」にて第7回合同畜産共進会(うしまつり)が開催されました。

当日は矢島町・由利町・鳥海町の畜産農家が集い、日頃から丹念に育て上げられた和牛・乳牛などの毛並みや肉付きを厳正に審査し、秋田県知事賞を含む各賞の受賞の選定が行われました。

当町からは佐藤俊弥さん(砂子沢)が見事秋田県知事賞を受賞致しました。また、上記のように多数の受賞がありました。

会場は乗馬体験のコーナーやウサギのふれあいコーナーなどが設けられ、家族連れで賑わいました。

消防訓練大会

小型ポンプ操法優勝第4分団、規律訓練第4分団郡市大会出場、訓練大会の栄冠は第4分団の頭上に輝きました。



7月20日(日) 今年度の消防訓練大会が町民グラウンドにて行われました。前日から当日朝まで降り続いた雨によりグラウンドの状態悪化が心配されましたが、大会前に雨が止み快晴のもとでの開催となりました。各分団は約1ヶ月に渡る練習の成果を発揮すべく全力で大会へ望みました。

小型ポンプ操法は各分団から11部が出場し、その中でも着実かつ迅速なポンプ操法を見せた第4分団第1部が見事優勝いたしました。

また訓練礼式も同じく第4分団が一条乱れぬ演技をみせこちら郡市大会への切符を手に入れました。

総合優勝も4分団が獲得致しました。

●操法訓練の部

1位 第4分団第1部
(タイム) 45秒77



2位 第6分団第1部
(タイム) 47秒99

3位 第1分団第3部
(タイム) 48秒66

●訓練礼式(通常点検並びに小隊訓練)

第4分団、第2分団
郡市大会出場隊



各分団の皆様大変ご苦労さまでした。また、審査員を勤めました消防署員の方々、婦人消防クラブ、町民の皆様応援ありがとうございました。

なお第4分団、第2分団の皆様につきましては。8月2日に行われる郡市大会へ、小型ポンプ操法及び訓練礼式の矢島町代表として参加いたしますので、町民の皆様どうぞ応援よろしくお願い致します。

本荘市・由利郡支部

消防大会

8月2日(土) 午前9時
本荘市松涛公園

7月21日「今井通子遊登山教室」が開催されました。前日は今井通子さんを囲んで交流会が開催されました。開会に先立ち、今井通子さんから鳥海山の登山道の素晴らしさを世界各地の山になぞらえてご紹介して頂きました。また特別参加として秋田県知事・寺田典城氏が遊登山に参加し、鳥海山の魅力を語って頂きました。



登山当日は全国から集まった山好き約120名が鳥海山の頂上を目指し、午前8時から登山を開始いたしました。登山開始時は山頂も眺められ、やや肌寒い登山には絶好の状態でした。例年より若干多めの雪が残る登山道に悪戦苦闘しながらもほとんどの参加者がお昼頃には山頂に到着しました。頂上はいくくの大雨となり、登山道も水で溢れる状態となっていました。ケガ人も無く全員が無事下山致しました。



応援よろしくをお願いします!!

今年は昨年を大きく上回る

700人の選手が参加します！

全国的にも「全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍」や「つがいけサイクル」とならび日本三大ヒルクライム（自転車での山登り）レースへと成長した、我が町の「Mt. 鳥海バイシクルクラシック」。

今年は昨年の参加者を大きく上回る選手が北は北海道から南は四国と全国から矢島町へやってきます。

2ndステージ（8月3日（日）レース2日目）のスタート前に恒例のパレードが午前8時20分より行われ、選手が町内を走ります。スタート前の選手にぜひ声援をお願い致します。



通行止のお知らせ

サイクルロードレース大会のため左記の区間が通行止になります。大変ご迷惑お掛けしますがご協力お願い致します。

矢島一号線（長泥～木在）

8月2日（土）

13時30分～16時30分

8月3日（日）

8時20分～9時20分

（杉沢～桃野）

8月3日（日）

8時40分～10時10分

（桃野～花立）

8月3日（日）

9時～10時25分

（花立～祓川）

8月3日（日）

9時～12時

矢島警察署・矢島町

（お問合せ）

矢島町役場企画商工観光課

TEL 55-4953

ほけんだより

《相談・健診》

◎なんでも健康相談

日時：8月27日（水）

午前9時30分～11時30分

場所：保健センター

※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測などを実施しています。

お気軽にいらして下さい。

◎乳児健診

日時：8月27日（水）午後1時

場所：保健センター

対象：平成14年8・10月生

平成15年1・4月生

（持参するもの）

母子手帳、アンケート用紙、

バスタオル

※4月生の方は、「母子健康相談票」をお持ち下さい。

《予防接種》

◎三種混合

日時 8月6日（水）午後1時

場所 保健センター

対象 ①平成15年2月生まれまでで3回終了していない乳幼児

②3回終了後1年経過した幼児

※母子手帳と記入した予診票をお持ち下さい。

●健診の・予防接種の日程は矢島町のホームページ・iモードでも御覧いただけます。

《ホームページアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/>

《iモードアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html>

《基本健康診査が終了しました》

基本健康診査が6月に終了し、受診された方に結果をお返しましたが、皆さん結果はどうでしたか？

再度検査が必要な方には「基本健康診査精検受診連絡票」と封筒を同封しておりますので、医療機関で必ず受診し、医師に提出してください。

《骨粗鬆症検診を受けてみませんか？》

高齢社会が進む中、骨に鬆（す）が入ったようになって折れやすくなる骨粗鬆症はますます注目を集めています。

誰でも加齢に伴って多かれ少なかれ骨は弱まるもので、それ自体は決して異常なことではありません。

しかし、少しでも骨を丈夫に保つには、適切な運動をしたり、カルシウムを多く摂取するよう食生活に配慮することが大切です。

今回のこの検診は、専用の測定器で短時間に痛みも無く測定することができます。特別な準備や食事制限などありませんので、一度自分の骨年齢を測定してみませんか？

◎実施月日 9月5日（金）

◎時間 午前9時～午後3時

◎場所 保健センター（二時間20人ずつ割り当てます）

◎対象者 30歳～70歳までの女性

◎申込先 福祉保健課保健係（先着100名）

（電話55・4960）

《8020いい歯のお年寄りを募集します！》

秋田県では、80歳で現在自分の歯が20本以上ある元気なお年寄りを募集・表彰しております。家族やお知り合いの方などで、心当たりがありましたら、是非ご連絡ください。

◎対象となる方

大正12年11月8日以前に生まれた方で現在自分の歯が20本以上ある方

*治療した歯があってもかまいません。

◎応募期間 平成15年8月23日（土）

◎応募先

由利地域振興局福祉環境部

【本荘保健所】健康増進班まで

（電話22・4122）

本荘由利広域市町村圏組合立休日応急診療所

（旧本荘由利医師会病院脇）当番医予定

診療時間

午前10時～

午後4時

月日	当番医
8月3日（日）	早川 正臣
10日（日）	山田 暢夫
17日（日）	朝倉 健一
24日（日）	菊地 四郎
31日（日）	猪股 テイ

児童扶養手当及び特別児童扶養手当制度について

次のような児童がいる家庭に手当を支給し、生活の安定と児童福祉の増進を図ることを目的としております。概略はつぎのとおりです。

項 目	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対象児童	・ 父母の離婚又は、父の死亡等により父と同一生計をしていない児童 ・ 父が重度障害者の児童	・ 精神または、身体に障害があり政令で定める 1 級・ 2 級の障害の状態にある児童
対象児童の年 齢	・ 1 8 歳になった日以後の最初の 3 月 3 1 日まで ・ 政令で定める 1 級・ 2 級の障害の状態にある児童は 2 0 歳未満	・ 2 0 歳未満
受給者資格	・ 母又は養育者	・ 父母又は養育者
公的年金との関係	・ 老齢福祉年金以外の公的年金とは併給できません ・ 児童が父に支給される公的年金の額の加算対象になっているときは支給されません	・ すべての公的年金と併給できます ・ 児童が障害を事由とした公的年金を受給しているときは支給されません
認定請求の期 限	・ 支給要件の認定に係る請求期限 5 年は、廃止になりました ・ ただし、平成 1 5 年 4 月 1 日現在で 5 年を経過している方は対象外	
手 当 額	・ 児童 1 人の場合 全額支給 42,370 円/月 一部支給 42,360 円/月から 10,000 円/月まで ・ 2 人目の加算額 5,000 円/月 ・ 3 人目以降 1 人につき 3,000 円/月	・ 1 級に該当する障害児 51,100 円/月 ・ 2 級に該当する障害児 34,030 円/月
	※ ただし、所得制限がありますので詳しくは問合せ下さい。 ※ ただし、平成 1 5 年 1 0 月からは、手当月額が自動物価スライド制に移行になり手当月額が変更になります。	
手当額の見 直 し	・ 平成 1 5 年 4 月 1 日現在手当を受給されている方またはそれ以降手当を受給された方は、5 年後に手当月額が減額になります。 ※ 減額の率は未定でありますので決定しだいお知らせします。	
そ の 他	児童福祉施設等に入所している場合は支給されません。	

※ 詳細については、福祉保健課へ問合せ下さい。(TEL 5 5 - 4 9 6 0)

年 金 コ ー ナ ー

★「国民年金は20歳から！」

～加入の届出や免除等の手続きは忘れずに～



新しく成人式を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

日本国内に住所のある人は20歳になると、学生やアルバイトなどで収入の少ない方もすべて国民年金に加入することになります。

国民年金に加入すると、毎月13,300円の保険料を納めることになりますが、学生の場合は、卒業後に保険料を後払いできる「学生納付制度」、収入の少ないアルバイトの方には「申請免除制度」があります。ご利用される方は、それぞれ住所地の役場等で手続きすることになります。

手続きがされていないと将来受ける「老齢基礎年金」や病気事故等で障害が残ってしまった場合の「障害年金等」が受けられないときもありますので、忘れずに手続きをしてください。

詳しいことは、役場生活環境課年金担当(55-4959)又は本荘社会保険事務所国年業務課(24-1114)までお問い合わせ願います。

～保険料の納め忘れをなくしましょう～

住民係からのお知らせ

住民票の広域交付について

8月25日から、住民基本台帳ネットワークの2次稼働が始まり、住民票の広域交付が可能となります。これにより、家族が役場にきたり、仕事を休んで住民票を取らなくとも、勤務先がある市役所や役場（例えば本荘市や秋田市等）で自分の住民票を取ることができるようになります。広域交付を受けるために、新たに8月から住民基本台帳カードを発行致しますので、希望者は昨年8月に送付した「住民票コード通知票」（ハガキ）を持参し、役場窓口で申請願います。

ところで、本年8月からは住民票の交付だけが利用できます。また、住民基本台帳カードがなくても自動車免許証、パスポート等の官公署が発行した写真付きの書類があれば住民票を取ることができます。

又、現在1市7町合併に向けて協議を進めており、合併時には住民票以外にも利用できる（例えば印鑑証明、公的施設の利用申請等）ように内容を検討しておりますので、そのときに住民基本台帳カードを取得すればさらに便利になることと思います。当然のことですが、合併した場合には、住民基本台帳カードがなくても、合併市町村内どこでも（例えば岩城町でも大内町でも）住民票等の諸証明を受け取ることができます。

詳しいことにつきましては、役場生活・環境課住民係(55-4959)まで



君のハートよ位置につけ

秋田わか杉国体

2007 第62回国民体育大会

矢島町はソフトボール成年女子競技の開催地です。

活躍の記録

第33回本荘市由利郡

小学校卓球大会

期日 6月29日(日)
場所 本荘市市民体育館



4年男子個人
3位 畠山 渉
5年女子個人
2位 佐々木 佳奈子
6年女子個人
2位 金子 俊恵
女子総合
3位

第32回東北地区

空手道選手権大会

期日 7月6日(日)
場所 岩手県盛岡市
アイスアリーナ
小3男子形の部
ベスト8 戸田 拓壮

小3男子組手の部
3位 戸田 拓壮

小3女子形の部
ベスト16 佐藤 穂奈美

小3女子組手の部
ベスト16 佐藤 穂奈美

小5女子形の部
ベスト8 佐藤 夏実

小5女子形の部
ベスト8 佐藤 夏実

☆第12回矢島町長旗争奪戦 並びに第23回矢島町

老人ゲートボール大会
75名の参加者が日頃の練習
成果を競い合いました。結果
は次のとおりです。

優勝 鳥海クラブ
準優勝 祝寿会
3位 松寿会 A
3位 高砂会



もうすぐ始まります！

使用済みパソコンの
リサイクル制度について

平成15年10月1日から「資源の有効な利用の促進に関する法律」に基づきパソコンの製造事業者が回収及び再資源化を行うこととなっております。

消費者、販売店等は、回収、リサイクルに当たって法的な義務を負うものではありませんが、メーカー等が実施する家庭系使用済みパソコンの回収、リサイクルが円滑に実施されるよう協力していく必要があります。

対象機器

家庭から排出されるデスクトップ本体、表示装置(ディスプレイ)、ノートパソコン、プリンター、スキャナーなどの周辺機器は回収対象外となります。

※メーカー等がパソコンと一体として販売したキーボード、マウス、ケーブル、コネクタ等の付属品については、パソコンと一緒に排出された場合には、併せて回収する。
※ JEITAパソコン3R事業参加メーカーは、銘板又は銘板周辺に「PCリサイクル

マーク」を表示し、PCリサイクルマークが表示された製品については、排出時には無償で回収し、リサイクルする予定

パソコンの排出手順

1 回収の申し込みをします。
各社の申し込み受付窓口はホームページなどに公開されます。

2 回収再資源化料金

☆PCリサイクルマークのついていない製品の場合
各メーカー所定の方法(郵便振替、銀行振込等)で回収

資源化料金を支払うことが必要。支払に必要な納付書類は申し込みに基づき、メーカーから送付されます。
☆PCリサイクルマークの付いている製品
排出の際に回収再資源化料金を支払う必要はありません。

3 ゆうパック伝票

☆PCリサイクルマークのついていない製品の場合
回収再資源化料金の支払い後、専用のゆうパック伝票が送付されます。
☆PCリサイクルマークの付いている製品
回収の申し込みをすると専

用のゆうパック伝票で送られてきます。
※排出品を梱包し、送付された「ゆうパック伝票」を見やすい場所に貼ります。
4 家庭からのパソコンの排出
最寄りの郵便局の小包窓口にお出しください。



(社)電子情報技術産業協会(JEITA)パソコン3R事業参加メーカー
現在21社が参加予定となっております。市販されているパソコンの製造業者ほとんどは、事業参加しております。



お知らせ

消火器の悪質点検業者に
ご注意ください！

最近、各地で消火器の不
正な点検や高額請求の被害
が、一般家庭、各事業所で多
発しています。

消火器の訪問点検、訪問販
売にご注意ください。

(矢島地区消防組合消防署)

《ご注意ください》

調査員を装って「水道管や
下水道管の点検、清掃にきた」
とか「水質調査にきた」と家
庭を訪問する不審者の情報があ
ります。

水道課では、町民からの依
頼がない限り、水質調査や下
水道管の点検、清掃などの訪
問は行っていないので注意
してください。

●問い合わせ先

水道課TEL55・4954

矢島都市計画区域マス タープラン(素案)の説明 会等を開催します

秋田県では、矢島都市計画
区域マスタープランの素案を
作成し、次のとおり説明会を
開催しますので、お知らせし
ます。

説明会開催

日時 8月8日(金)

午前10時

(矢島町)

コミュニティセンター

素案については8月1日か
ら、問い合わせ先、又はホーム
ページで閲覧することが可能
です。また素案について意見
を提出することができます。

なお、別途左記日程により
公聴会を開催します。説明会・
公聴会及び意見提出に関する
詳しいことは、左記にお問合
せ下さい。

公聴会開催 8月22日(金)

午前10時(矢島町コミュニ
ティセンター)

●問い合わせ先

秋田県建設交通都市計画課

TEL018・860・8445

秋田県由利地域振興局建設部

TEL0184・22・5438

無料登記相談所開設中

登記問題で悩んでいる方の
ために、左記のとおり毎月一
回無料相談室が開設されてお
ります。相談員には地元の司
法書士、土地家屋調査士があ
たっておりしますので、お気軽
においでください。

▶相談開設日

毎月第2火曜日

午後1時～4時まで

▶相談会場

矢島町福祉会館

▶相談業務内容

①登記申請一般に関する事項

②登記申請の前提となる登記
実体法に関する事項

③その他登記等に関する事項

▶お問合せ先

秋田地方法務局本荘支局

TEL22・1200

農業所得標準 が変わります。

販売目的の野菜畑、又は果
樹園などの特殊畑標準の作
成・適用を廃止して、収支計算
により申告していただきます。
これにより、農業所得標準
を適用して申告できる農家

は、水稲作付面積2ヘクタ
ー未満の農家(自家用畑の作
付がある場合を含む。)に限ら
れます。

また、従来、別途控除して
おりました「共通控除経費」及
び「実額控除経費」を織り込
んだところでの所得率を示す
こととしております。

有機栽培や無農薬栽培など
の特殊な方法により栽培する
方や、大農具等を多く所有し
て必要経費が収入金額を上回
るような経営状態にある方
は、収支計算による申告をお
願いします。

自衛官募集案内

防衛庁では「平成一六年度
第二次二等陸士、二等海士及
び二等空士」を次の内容で募
集しております。

▶受付期間

平成十五年九月十日(水)

まで

▶試験日

受付時に指定する日

▶試験場

自衛隊秋田地方連絡部

本荘募集事務所他

なお詳しいことについては

自衛隊本荘募集事務所
(TEL22・3479)

健康講演会

「国保健康づくり推進事業」
今年度の健康講演会はテレ
ビ、ラジオでおなじみの愉快
なお話をする「伊奈 かつべ
い氏」を講師に迎え開催しま
す。

常にユニークでユーモラス
なお話をする方ですので、高
齢者から若い方にいたるまで
幅広い年代の健康づくりに役
立つものと思います。ふるつ
てご参加下さい。

▶日時 8月24日(日)

午後1時30分

▶会場 日新館町民大ホール

▶講師 伊奈 かつべい氏

▶演題 「健康は笑いから
生まれる」

「ご家族、ご友人等お誘い合
わせの上多数の御聴講をお待
ちしております。(入場無料
です)」

郷土資料館企画展

参勤交代「江戸と矢島

の往来と街道

▶期間

平成15年8月3日(日)

～12月27日(土)

※毎週月曜日、9月16・22日

10月14日・11月4日・12月22

日は休館日です。

▶時間 9時～17時

※入場無料

空き家、空き地の所有者の方へ

空き家、空き地の管理をお願いします。

いよいよ本格的な夏を迎えようとしております。

例年、この時期になりますと、雑草が繁茂し、町の景観を損ねるといった苦情が多く寄せられるようになります。雑草等が繁茂すると害虫の発生やさらに火災等の発生も懸念されます。

矢島町住みよい環境条例第10条でも空き家、空き地が「不良な状態」にならないよう常に適正な管理に努めなければならないこととされており、町は所有者に対し、雑草の除去などの改善を指導又は勧告することとなっております。

所有者の転出等により、「不良な状態」の空き家、空き地等があった場合は、近隣の住民の方から所有者の方に連絡していただくか、役場生活・環境課（55・4959）までご連絡下さるようお願い申し上げます。

寿康苑からのお知らせ

◎営業時間の変更

『やしま夏まつり』の8/2（土）は午後10時まで（入浴は

午後9時半まで）営業します。どうぞご利用ください。

◎休館日の変更

8/3（第1日曜日）と8/11（第2月曜日）は営業します。代わりに8/4（月）と8/13（水）は休ませて頂きます。

◎料理交流会

夏にぴったりの鶏とオクラのカレーライスを一緒に作って食べませんか？又、この日は2倍ポイントデーです。ぜひこの機会に参加してみてください。

（入館料は別）

知事と語ろう「とことんトーク」参加者募集！

あなたも由利地域の将来や政策のあり方について、知事と膝を交えて話し合ってみませんか？

希望者は8月20日まで地域企画課へ申し込んでください。（定員10名、傍聴者も受け付けます）

開催日時 9月3日（水）

14時30分～16時30分

申し込み先 秋田県由利地域振興局地域企画課

TEL 0184-22-5432

町営住宅入居者募集



一、募集住宅

小田住宅 一戸

二、敷金 家賃の3カ月分

三、入居資格

ア 同居親族がいること

（高齢者や身体障害者の方は特例事項があります。單身者でも特例により入居可能です。）

イ 住居に困っていることが明らかであること。

ウ 公営住宅法で定められている収入基準内であること。

※ 平成14年中の所得状況が把握できる書類（所得証明書等）が必要です。

エ 町税等に滞納がないこと

オ 入居時点で矢島町に住民登録ができること。

●募集〆切

平成15年8月18日（月）

収入基準、その他詳細については役場建設課にお問い合わせください。（TEL 55・4955）

第129回商工会 珠算検定試験合格者 （6月15日実施）



二級 村上 春樹（豊町）
三級 木村 真悠（上新荘）
金子 俊恵（針ヶ岡）

7月救急月報（矢島地区消防組合）

	出動件数	搬送人員
交通事故	5 件	5 人
一般負傷	2 件	2 人
急 病	8 件	8 人
そ の 他	2 件	2 人

交通事故の発生状況

（平成15年7月23日現在）

人身交通事故 **1件**

（平成15年7月）

交通死亡事故ゼロ日数

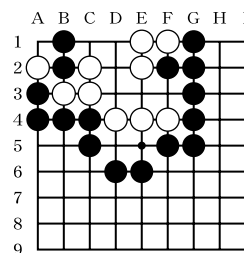
1,181日

囲碁講座

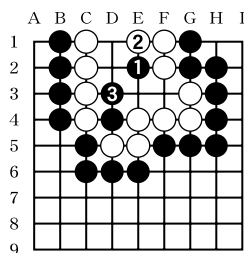
ちよつとひと息…

死活問題、すべて黒先です。

黒番一手示して下さい。



（7月号解答）
黒1で白死



※正解者1名に粗品を進呈いたします。

（解答例 C-3・F-1）

（応募多数の場合は抽選）

●応募先

矢島町七日町字上山寺29

廣祐寺内

やしま囲碁同好会

●締切は、毎月10日まで